

別添 1-1.海辺の生き物観察会 in 大角海浜公園 実施概要

『海辺の生き物観察会 in 大角海浜公園』

実施日時：平成 25 年 7 月 6 日（土） 13:30～15:30

雷を伴う激しい通り雨に遭ったため、予定終了時間を 1 時間繰り上げて
15:30 に終了。

場 所：大角海浜公園（愛媛県今治市波方）

参加者：21 名（募集定員 20 名）

天 候：曇り

内 容：大角海浜公園にて初夏の海辺の生き物観察会を行いました。潮が引いた磯には、潮位の違いで生息する生物が違ふことやタイドプールの中にいる生き物などを講師から説明してもらい、生き物を探して観察をおこないました。

【実施風景】



砂浜の生き物観察

砂浜に無数に空いている穴。一体何の穴だろう...??

答えは、スナガニの巣穴。巣穴はとても深く、掘ってもスナガニを捕まえるのは難しい。足が早く、夜になると活発に動き出し、影だけが動くように見えるため、英語ではゴーストクラブと呼ばれている。



ツワブキの葉っぱに注目！

海岸沿いに良く見られるツワブキ。花は秋に黄色い花を咲かせます。

このツワブキの葉っぱに迷路のような変わった模様が見られます。

これは、ハモグリバエの幼虫が、葉っぱを食べながら葉の中を進んだため、模様のようになっています。



ツワブキの葉

ハモグリバエが作る模様、1本の線の両端を見ると、片方の線は細くて、片方の線は太くなっていますか？

ハモグリバエの幼虫が葉っぱを食べながら、大きくなっていることが線の太さによってわかりますね。



大角海浜公園の磯に到着

まずは、講師に磯の生物について、磯を歩くときの注意点を教えてもらいました。

- ・磯の生物も陸に近いところ、海により近いところで見られる生物が違う。
- ・ケガキやフジツボなどは硬くてとがっているため、手をついて怪我をしないように注意しましょう。



タイドプール(潮だまり)の中を観察しよう！

潮が引いた後に出来るタイドプール(潮だまり)には、生き物がたくさん見られます。

岩に引っ付いている貝やイソギンチャクはいるけど...

一見何もいなさそうに見えますが、動きをとめてじっと待っていると、ハゼの仲間やカニ、ヤドカリなど動きだす様子が見られます。



どんな生き物が見つかりました？

しばらく自由に磯の生き物探しをした後、参加者の方に水槽の中を見せてもらうと、ミミズハゼやヒライソガニ、スガイなどがいました。

一度、水槽に入れた生き物は観察後、元の場所にかえしました。



たくさんの生き物発見

左上：カメノテ 右上：ムラサキウニ
左下：アカテガニ 右下：ヒメハゼ

みなさんが熱心に生き物探しをしたおかげで、
下見では見られなかった生き物がたくさん見
つかりました。



危険な生き物に注意！

磯には、色んな生き物がいますが、中には危
険な生き物も。

鳥の羽根のように岩から生えているものは
「シロガヤ」といいイソギンチャクと同じ仲
間です。

刺されると非常に痛く腫れるため、素手では
触ってはいけません。

たくさんの種類の生き物を観察し、磯は、生き物の重要な生息場所だということが改めて
実感できました。

また、磯には危険な生き物もいます。自分も生き物も傷つけないために、むやみに素手で
生き物を捕まえたりしないよう、生き物を大切にする気持ちを忘れずにこれからも生き物
観察を楽しみましょう。